

令和4年度 地域発 元気づくり支援金 【木曾地域】 採択事業一覧表

(令和4年5月11日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
1	地域協働の推進	ソフト	南木曾町大学連携事業	南木曾町	町と包括連携協定を締結している中京圏の大学の学生が、町内の観光名所や商店について学び、学生の視点から地域で感じた魅力を発信・紹介することで、町の魅力の再発見と関係人口の増加に繋げる。 ① ワークショップ 60千円、学生旅費 405千円、印刷費 100千円	565	452	452	「ひと・しごと」の確保
2	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	南木曾グッド・ライフプロジェクト2022	NPO法人 なぎそチャレンジクラブ	運動習慣の継続を促進するため、体組成計を導入し、定期的な計測により体の状態を把握できる環境を整備するとともに、弱点克服に向けた運動教室や健康に関する講話を開催する。 ① 運動教室 255千円 ② 体組成計 1,194千円、トレーニング器具等 893千円	2,342	1,768	1,768	生活基盤の確保
3	保健、医療、福祉の充実	ハード	南木曾町内のリサイクル事業	南木曾町社会福祉協議会	就労支援施設「ひだまり工房」では通所者が資源ごみのリサイクル作業に取り組んでいるが、アルミ缶プレス作業は危険が伴うため現在1名のみが従事している。通所者全員が作業できるようにするため、安全で使い易いアルミ缶プレス機を導入し、リサイクル作業の効率化と通所者支援を図る。 ② 空き缶プレス機 594千円、ローラーコンベア 206千円	800	533	533	
4	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	幸せテラスまめのわ周辺緑地整備事業	木祖村	木祖村の福祉施設「幸せテラスまめのわ」周辺の緑地スペースについて、ドッグランやスポーツを楽しめる砂場広場を整備するとともに、周辺の芝生・樹木花壇整備を地域住民と協働で実施する。あわせて、広場周辺を巡るウォーキングコースを設定し、ウォーキングイベントを定期開催する。 ① ウォーキングラリー用反射タスキ 314千円、ウォーキングコース表示板 199千円、消耗品 155千円 ② 砂場広場整備等 2,461千円	3,129	2,379	2,288	生活基盤の確保
5	保健、医療、福祉の充実	ソフト	楽しいレク&ウォーク事業	特定非営利活動法人のぞみの里	地域住民の健康の維持や認知症予防、生活習慣病の予防を図るため、子どもから高齢者まで参加できるウォーキングとレクリエーション(健康体操)のイベントを開催する。 ① ウォーキングコース設計等委託 419千円、健康体操実技指導料等 120千円、会場使用料・消耗品等 264千円	803	642	642	生活基盤の確保
6	教育、文化の振興	ソフト	上松ゆかりの戦国武将ブランディングプロジェクト	上松町	上松町の「戦国武将」の事績をまとめ、イラスト化・グッズ化等により発信することで、地域住民の「郷土愛醸成」や、歴史ファンによる観光誘客へ繋げる。作成したイラスト(等身大パネル)やグッズは、「上松町制100周年記念イベント」の会場に設置・配布し、武将縁の史跡や地域生涯学習の推進に結びつける。 ① イラストレーター依頼料 330千円、パネル・グッズ製作 981千円	1,311	983	983	
7	教育、文化の振興	ソフト	木曾ペインティングス vol.6「僕らの美術室」	木曾ペインティングス実行委員会	「アートによる気候変動へのアプローチ」「ゼロカーボンに向けた展示の取組」「地域における持続可能なアートのあり方の追求」をテーマに、地域とアーティストをつなぐ場として、誰もが出入りできる「美術室」を木祖村、木曾町、王滝村に設け、ワークショップ等を行い、アートプロジェクトを展開する。 ① アーティスト滞在・制作・展示 1,612千円、美術室整備 157千円、課外授業・ワークショップ 600千円、映画上映会 383千円、広告・宣伝 904千円、その他会場使用料等 614千円	4,270	2,577	2,577	ゼロカーボン
8	教育、文化の振興	ソフト	上下流域交流アートプロジェクト	僕らのルネッサンス実行委員会	同じ木曾川の水を共有する地域である王滝村(上流域)と愛知県南知多町(下流域)の地域住民を中心に、海洋プラスチックの削減や再生可能な地域資源の活用などについて、アート作品の制作・展示等プロジェクトを通して交流を図る。 ① 作品材料費 197千円、運搬費・交流費 492千円、講師謝礼 150千円、広告宣伝費 654千円	1,493	1,194	1,194	ゼロカーボン
9	教育、文化の振興	ソフト	御嶽頂上道標設置プロジェクト「強力文化と火山防災を学ぶ」	(一社)木曾おんたけ観光局	御嶽山の歴史である「山岳信仰文化」と噴火災害からの防災意識を学ぶため、地元の小中学生を対象とした御嶽山登山を行う。登山にあたっては、御嶽山頂に設置する道標を参加者で運搬しながら、山岳信仰を支えた「強力(ごうりき)文化」を学び体験するとともに、火山マイスターから噴火災害と火山防災の重要性を学ぶ。 ① 小学生への道標製作指導料等 264千円、山小屋宿泊費 419千円、道標製作費 286千円、その他広報宣伝費等 116千円	1,085	868	853	地域防災力
10	教育、文化の振興	ソフト	木曾義仲・巴ら勇士顕彰全国大会開催事業	義仲・巴ら勇士讃える会	木曾義仲の全国ゆかりの地で開催されている全国大会を木曾町で開催し、木曾に縁の深い武将に対する地域住民の意識の高揚と歴史・伝統文化の継承を図る。 ① 講演会謝礼等 1,006千円、広報宣伝費等 505千円、映像記録費 100千円、現地研修・交流会等 444千円、消耗品費等 345千円	2,400	1,316	1,316	観光地域づくり
11	安全・安心な地域づくり	ハード	青木町区民で協働した水場づくり事業	青木町区	火災発生時の初期消火用水や生活用水として使用されている青木町区内の水場について、水を安定的に維持できるように、地域住民の協働により新規の配水管を整備する。また、高齢者を対象に、水場の水で初期消火訓練を実施し、住民の火災予防に対する意識向上を図る。 ② 材料費等 561千円	561	420	420	地域防災力
12	安全・安心な地域づくり	ソフト	「地域で取り組む」御嶽山の火山防災力向上事業	木曾町	御嶽山噴火災害から7年が経過し、ヘルメット着用の登山者が年々減少するなど、火山防災意識が低下しつつあることから、火山知識の普及と防災意識の向上のため、登山者参加型火山防災避難訓練や山小屋スタッフへの救助搬送訓練を実施する。また、小学生を対象に、防災学習を実施する。 ① 体験学習 745千円、火山防災訓練機材 374千円、消耗品等 50千円	1,169	935	935	地域防災力

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
13	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	自主防災行動力向上事業	木曽広域連合	地域住民の自主防災意識向上を目的に開催している「消防フェア」のイベント内容の充実を図るため、体験型訓練用教材等を導入する。また、郡内町村において「出張防災体験会」を開催し、高齢者や障がい者を含めた地域住民の参加を促すことで、防災知識の普及と防災行動力の向上を図る。 ① 子ども用防火服一式 363千円 ② VR消火訓練シミュレーター 1,095千円、屋外用放送機器 882千円	2,340	1,772	1,772	地域防災力
14	環境保全、景観形成	ソフト	地域の環境被害対策としての猫問題の解決事業	木曽ネコ会	飼い主のいない猫による諸問題解決に向け、地域猫活動等の勉強会開催や、TNR(Trap/捕獲し、Neuter/不妊去勢手術を行い、Return/元の場所に戻す)活動、捨て猫防止啓発活動、小学生への動物愛護教育、地域材を活用した花壇一体型の猫トイレの設置などを行う。 ① TNR活動費 545千円、猫トイレ製作費等 377千円、勉強会・講演会等 342千円、広報宣伝費等 543千円	1,807	1,445	1,355	
15	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	みんなで考えよう!地球環境のこと	木曽町	SDGsの実現に向け、子どもから大人までを対象に学習会を開催する。昨年度から引続きSDGsの紙芝居やオリジナルマイバックの作成を行い、環境にやさしい取組を考える。R4年度は対象者を拡充し、団体等へも学習会を開催する。 ① プリンターリース代 152千円、消耗品等 67千円 ② SDGs啓発パネル 187千円	406	315	315	ゼロカーボン
16	特色ある観光地づくり	ソフト	木曽森林鉄道再生事業	(一社)上松町観光協会	上松町を「森林鉄道の聖地」として魅力を高めていくため、貴重な森林鉄道の修繕を行う(塗装作業の一部を一般者が体験)。また、当時の営林署職員から現役時代の森林鉄道関連の話を聞くなど、貴重な遺産を継承する。併せて遺構調査と遺構周辺の草刈り作業を行い、ウォーキングルートとして活用する。 ① 塗装・修繕費 1,176千円、グッズ作成 213千円、アーカイブ・座談会 107千円、広報宣伝費 79千円	1,575	1,260	1,260	観光地域づくり
17	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	SLお化粧直し	南木曽鉄道遺産を愛する会	旧国鉄から貸与されたSLは、SL公園で大切に保存されているが、前回の塗装から20年が経過し、剥がれや傷みがひどいことから、町民や鉄道ファン、子どもたちを巻き込んだ塗装工事を行う。かつての輝きを取り戻したSLで地域に喜んでもらうことができる。 ① 作業消耗品費93千円、チラシ制作・折込費用47千円、イベント保険3千円 ② 塗装費 1,880千円	2,023	1,524	1,524	観光地域づくり
18	特色ある観光地づくり	ソフト	安全安心アクティビティフィールド構築事業	(一社)木祖村観光協会	コロナ禍に強い屋外型観光を充実させ、安全安心な農山村での自然体験型観光と魅力ある観光地づくりの確立を図るため、無農薬・有機型体験農園の開催や、「イヤホンガイド」の導入を実施する。また、数原駅開駅111周年を記念して、木曽ひのきで鳥居パス切符を制作し、併せて記念ウォーキングを開催する。 ① 体験農園(講師謝礼・農機具使用料等 308千円、イヤホンガイド発信機6台・受信機60台 1,373千円、記念ウォーキング 123千円	1,804	1,443	1,443	観光地域づくり
19	特色ある観光地づくり	ソフト	木祖村観光PR動画制作事業 ～完結編～	木祖村	地域住民・観光関係者・行政が一体となり、村内外の誰もが「木曽川源流の里木祖村」を身近に感じることができる観光PR動画を制作を行うとともに、YouTubeでの配信や施設での放映を行うことで、コロナ収束後の観光業や産業の発展を図る。 ① 動画撮影編集委託1,947千円、配布用DVD11千円、動画素材保存用HDD27千円	1,985	1,588	1,588	観光地域づくり
20	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	開田高原森のささやきプロジェクト	(一社)木曽おんたけ健康ラボ	森林空間を活かした多様なサービスにより、木曽地域の関係人口を増加させるため、まずは地元の小中学生と木曽青峰高校の学生を対象に「森遊び」を開催し、地域の自然に興味をもってもらう。また、フィールドとなる「尾の島自然公園」に愛着をもってもらうため、森のマスコットキャラクターを一般公募し、キャラクターを造成する。公園内の案内看板にはそのキャラクターをデザインし、制作・設置をする。 ① 体験イベント開催費 675千円 看板製作費 502千円 ② 拠点施設修繕 1,470千円	2,647	2,028	901	森林・林業
21	森林づくりと林業の振興	ソフト	水源の森林が育む木育と交流事業	木曽広域連合	地域の保育士や子ども、保護者を対象に木育を推進し、子どものうちから地域の森林資源について理解を深める。 また、木育情報の発信や、木曽地域下流域自治体と森林資源を活用した交流を行うことにより、下流域自治体の森林整備への理解や、森林環境譲与税の活用につなげる。 ① 森林整備啓発・交流・体験事業 1,033千円、交流イベント 381千円、木育推進事業 2,674千円	4,088	3,051	3,051	森林・林業
22	その他(地域の特色、産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	伝統工芸の日本遺産PR事業	木曽広域連合	通信販売やふるさと納税の返礼品として人気のある木曽の伝統工芸品をPRするとともに、木曽を巡る仕組みを構築するため、日本遺産木曽路ポータルサイトにアクセスできるQRコードつき伝統工芸品カードを作成し、販売店等で配布する。カードを全種類集めた者には、抽選で伝統工芸品を発送する。 ① カード制作費 1,881千円、カードラリー経費 244千円	2,125	1,700	1,700	観光地域づくり
23	その他(地域の特色、産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	伊那路・木曽路で取組む持続可能な観光商品造成事業	伊那路・木曽路広域観光連携会議	南信州・上伊那・木曽地域連携によるインバウンド向け商品の造成事業及び造成商品のファムツアー(欧米対象)の実施を行う。併せて国内外向け商談会への出展を行う。 ① インバウンド向けモデルコース造成事業(委託)1600千円、商談会出展費 2,409千円	4,009	3,207	3,207	観光地域づくり
24	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	人材、地域魅力発信事業ー大相撲御嶽海関の軌跡ー	木曽ひのきっ子ゆうゆうクラブ	コロナ禍の明るい話題として、上松町出身の御嶽海関の写真展等を開催する。御嶽海関に関する写真や資料を展示し、地域住民の郷土愛醸成や町のPRに繋げていく。展示会に使った写真等は希望があった郡内の町村にも貸出しを行い、来場者には特性のしおりを配布する。 ① 展示会費 464千円	464	347	338	

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
25	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	森林浴発祥の地で外気浴！ AGEMATSU SAUNA CLUB事業	上松町	上松町の自然や特産品等の魅力を再発見するとともに、地域住民の新たなコミュニティ創出を図るため、サウナサークルを発足してサウナイベントの企画と運営を行うほか、赤沢自然休養林で実施する森林浴ツアーにサウナ体験を組み込み、休養林の活性化と観光地の魅力発信を行う。また、「サウナ用品木工品」を制作するなど、上松町がサウナの町として認知されるよう取組む。 ① 講師料 297千円 広告費 220千円 備品(フェア等) 153千円 クリーニング費 103千円	773	580	580	
26	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	羊たちと作る山間部の遊休農地の賑わい創出プロジェクト	榑野夢クラブ	会員が所有する遊休農地に柵を張り、飼育している羊を遊休農地に放し、草を食べることで遊休農地を管理する。また、羊とのふれあい会を実施し、近隣住民へ羊による遊休農地管理の取組を広げていく。 ① 柵材料費 960千円	960	719	719	
27	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	日本遺産を活かすための地域住民への魅力発信事業	木曽地域文化遺産活性化協議会	日本遺産認定から6年目を迎え、改めて日本遺産を再認識するため、小中学生を対象にした紹介冊子の制作及び中学校への出前講座を実施する。また、冊子に掲載する写真は地域住民から作品の募集を行い、日本遺産の魅力発信に繋げる。 ① 冊子作成業務委託 3,639千円、出前講座講師謝礼 62千円、チラシ作成等 55千円	3,756	3,004	3,004	観光地域づくり
28	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	移住定住促進情報発信事業	木曽広域連合	木曽地域に移住した地域住民等で木曽の魅力を再発見し、発信するためのワークショップを開催する。波及効果の高い人気youtuberに木曽に滞在してもらい、ワークショップで提案された内容の動画配信を行う。併せて、SNSによる情報発信等を積極的に行い、木曽地域への移住相談等の増加を図る。 ① ワークショップ経費 105千円、動画制作費 1,545千円	1,650	1,320	1,320	「ひと」「しごと」の確保
木曽地域振興局 計					28 事業	52,340	39,370	38,038	22

【再掲】県全域及び木曽地域で重点的に推進するテーマに関する事業

<県全域>

重点テーマ区分	件数	支援額
地域防災力の向上	4	3,980
2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	3	4,086
計	7	8,066

<木曽地域>

重点テーマ区分	件数	支援額
若者のUIターン就業の促進	0	0
森林、林業を活かした地域づくりの推進	2	3,952
観光地域づくりの推進	8	15,042
地域防災力・減災力の強化	0	0
人口減少下における「ひと」「しごと」の確保	2	1,772
生活基盤の確保	3	4,698
計	15	25,464
合計	22	33,530